

# フォトジェニック コース



日帰り

- ① 旧有壁宿本陣 約9km 約15分
- ② 金成ハリストス 約0.2km
- ③ 金成歴史民俗資料館 約15km 約20分
- ④ 風の沢ミュージアム 約8km 約12分
- ⑤ 一迫長崎の水車 約3km 約4分
- ⑥ 長屋門café いわさき花門

国指定文化財



## 旧有壁宿本陣

江戸前期に創建された奥州街道の宿駅。主要街道の重要な遺構として国の重要な史跡にも指定されています。※建物内の見学は不可  
 栗原市金成有壁本町

栗原市有形文化財



## 金成ハリストス正教会

高さ17メートルの鐘樓が目につく異国情緒漂う西洋建築物でレトロな雰囲気味わえます。栗原市の有形文化財にも指定されています。  
 栗原市金成上町西浦60-1

宮城県指定文化財



## 金成歴史民俗資料館

明治20年につくられた旧金成小学校の校舎を今に残し、金成の歴史と文化財資料などが展示されています。  
 9:00~16:00 開館期間 4月~11月  
 ☎0228-42-2155 栗原市金成中町7



栗原産フルーツや野菜で作ったシャーベットと、花山産そばを使ったニ・ハの手打ちそばと地物野菜・山菜・フルーツのてんぷらがオススメです。栗原産にこだわった味をお楽しみください。  
 シャーベット 10:00~17:00  
 手打ちそば 11:00~14:30  
 水曜日、木曜日  
 ☎0228-24-8377 栗原市一迫片子沢上権平20-2

登録有形文化財



## 風の沢ミュージアム

築200年以上の古民家をそのまま生かした美術館です。2021年には登録有形文化財に登録されました。  
 一般 500円  
 11:00~17:00 (最終入館 16:00)  
 月曜日~金曜日 (祝日は開館) 冬期休館 10月中旬~5月初旬  
 ☎0228-52-2811 栗原市一迫片子沢外の沢11

田園風景



## 一迫長崎の水車

栗原は、栗駒山からの豊かな水が潤す宮城県屈指の米どころです。昔ながらの美しい田園風景が広がっています。

長屋門



## 長屋門café いわさき花門

栗原市内には今も門の両側を長屋にした武家屋敷の門構えの一形式である長屋門が500軒以上も残っています。  
 11:00~16:00  
 火曜日、水曜日 ※臨時休業、冬期休業あり  
 ☎090-2885-5797 栗原市一迫佐野原10

## 立ち寄りスポット

### 会席料理 丸勝

昭和32年の創業以来、地産地消をモットーにした「和食」を基本とした創作料理が定評のお店です。令和元年度の食材料王国みやぎ推進優良活動表彰地産地消部門で「特別賞」を受賞しました。  
 11:30~13:30  
 17:00~22:00  
 不定休  
 ☎0228-52-2028 栗原市一迫真坂字町東181-2

- ① 判官森 約12km 約20分
- ② 栗原寺 約7km 約10分
- ③ 津久毛橋城跡 約8km 約11分
- ④ 炭焼藤太夫妻のお墓 約3km 約6分
- ⑤ 金田八幡宮神社 約7km 約10分
- ⑥ 鷹の羽清水 約7km 約10分
- ⑦ 熊野神社の大杉

# 義経伝承の地めぐり コース

日帰り



**新湯温泉 くりこま荘**  
(義経伝説関係資料)

栗駒五湯のひとつ、「義経偲びの湯」としても知られ、栗駒山麓はもとより全国の「義経伝説」にまつわる資料や絵画等が展示されているので、「義経公」を偲びながら温泉を楽しめます。  
 入浴料 大人500円 小人300円  
 10:00~15:00 不定休  
 ☎0228-46-2036 栗原市栗駒沼倉耕英東95-2

## 立ち寄りスポット

**金成温泉 金成延年閣**

柔らかな泉質の温泉と、栗駒山をのぞむ抜群のロケーションが自慢の日帰り温泉です。  
 大人500円 小人(小学生)300円  
 日帰り入浴 9:00~21:00  
 最終入浴受付 20:30 年中無休  
 ☎0228-42-1121 栗原市金成三沢32

**源義経の胴塚**

**判官森**

平泉で自害した源義経の胴体が葬られた地と伝えられています。山頂には義経の胴塚とされる五輪塔と石碑が建立されています。  
 栗原市栗駒沼倉 (栗駒山麓ジオパークビジターセンター裏手)

**源義経ゆかりの寺院**

**栗原寺**

義経に、源義経が兄頼朝に追われ、金売吉次に伴われて平泉の藤原秀衡を頼り東下りする途中で一泊したと記されています。

**杉目太郎行信の供養塔**

**津久毛橋城跡**

文治5年(1189年)の奥州合戦の舞台となった津久毛橋城跡には、「義経北方伝説」で源義経の身代わりとなって自害したとされる杉目太郎行信の供養塔が建てられています。歌枕の「つくもぼし」と知られ、江戸時代には芭蕉も訪れました。

**金売吉次の両親**

**炭焼藤太夫妻のお墓**

義経東下りの案内人「金売吉次」の両親は、平泉藤原氏隆盛頃黄金を掘り当てて長者となったという伝説があります。

**金売吉次ゆかり**

**金田八幡宮神社**

平泉に金を運んでいた金売吉次は、藤原秀衡の命で、金田八幡神社の一角にあった東館に居住したといわれています。

**源義経立ち寄り**

**鷹の羽清水**

義経が平泉に下ったときに、この清水を飲料に供したといわれています。(飲用は不可)

**源義経家臣鈴木三郎重信立ち寄り**

**熊野神社の大杉**

文治4年(1188年)、義経を追ってきた家来の鈴木三郎重信が、故郷の熊野神社を勧請した際に植えられたスギと伝えられています。